

# 鹿児島県医師信用組合の現況

2009 MINIDISCLOSURE

《上半期》

平成21年4月1日～平成21年9月30日



©K.P.V.B

新緑の仙巖園と桜島

## 鹿児島県医師信用組合

〒890-0053 鹿児島市中央町8番地1  
(鹿児島県医師会館・1階)

TEL (099) 251-3821

FAX (099) 252-6184

E-mail : [sinyou@kagoshima.med.or.jp](mailto:sinyou@kagoshima.med.or.jp)

◎ 掲載のマークは、全国信用組合統一シンボルマークです。

## 目 次

中間貸借対照表	1 頁
中間損益計算書	1 頁
主な経営指標の推移	1 頁
自己資本の構成	2 頁
自己資本比率について	2 頁
銀行勘定における金利リスクに関して、 金利ショックに対する経済的価値の増減額	2 頁
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	3 頁
保有有価証券の時価情報	3 頁
地域貢献	4 頁

## 《中間貸借対照表》

(単位:千円)

資 産	平成21年9月末	負債および組合員勘定	平成21年9月末
現 金	20,577	預 金 積 金	26,645,473
預 け 金	16,549,172	・ 普 通 預 金	10,551,669
(うち全信組連預け金)	( 7,762,715 )	別 段 預 金	2,828
有 価 証 券	1,899,660	納 税 準 備 預 金	107,534
国 債	1,000,000	定 期 預 金	15,007,961
社 債	899,460	定 期 積 金	975,480
株 式	200	そ の 他 負 債	80,544
貸 出 金	10,889,390	未 払 費 用	30,267
手 形 貸 付	1,800	給 付 補 て ん 備 金	1,772
証 書 貸 付	10,887,590	未 払 法 人 税 等	14,782
そ の 他 資 産	104,849	前 受 収 益	18,978
全信組連出資金	20,000	未 払 諸 税	598
前 払 費 用	31,342	払 戻 未 済 金	-
未 収 収 益	44,847	リ ー ス 債 務	14,144
仮 払 金	300	退 職 給 付 引 当 金	45,585
その他の資産	8,359	債 務 保 証	188,725
有形固定資産	12,974	(うち独立行政法人福祉医療機構)	( 188,725 )
リ ー ス 資 産	12,078	負 債 計	26,960,328
その他の有形固定資産	896	組 合 員 勘 定 計	2,667,472
無形固定資産	2,582	出 資 金	29,688
リ ー ス 資 産	2,066	普 通 出 資 金	29,688
その他の無形固定資産	516	利 益 剰 余 金	2,637,784
繰延税金資産	17,916	利 益 準 備 金	38,078
債務保証見返	188,725	特 別 積 立 金	2,563,043
(うち独立行政法人福祉医療機構)	( 188,725 )	(うち退職給与積立金)	( 20,197 )
貸倒引当金	▲ 58,049	当 期 未 処 分 剰 余 金	36,662
(うち個別貸倒引当金)	( ▲ 19,767 )		
		純 資 産 計	2,667,472
合 計	29,627,800	合 計	29,627,800

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。その関係で合計と内訳を加算した金額とは必ずしも一致しません。(以下の各表における記載金額についても同様であります。)

## 《主要な経営指標の推移》

(単位:千円)

区 分	平成20年9月末	平成21年9月末
経 常 収 益	214,609	199,612
経 常 利 益	55,971	37,393
当 期 純 利 益	39,301	23,060
預 金 積 金 残 高	24,983,876	26,645,473
貸 出 金 残 高	11,622,600	10,889,390
有 価 証 券 残 高	1,000,100	1,899,660
総 資 産 額	27,921,069	29,627,800
純 資 産 額	2,611,021	2,667,472
自己資本比率(単体)	21.38%	20.91%
出 資 総 額	30,014	29,688
出 資 総 口 数	30,014口	29,688口
職 員 数	10人	10人

(注)残高計数は期末日現在のものです。

## 《中間損益計算書》

(単位:千円)

科 目	平成21年9月末
経 常 収 益	199,612
資 金 運 用 収 益	188,811
貸 出 金 利 息	123,719
預 け 金 利 息	53,480
有 価 証 券 利 息 配 当 金	10,811
そ の 他 の 受 入 利 息	800
役 務 取 引 等 収 益	10,800
受 入 為 替 手 数 料	172
そ の 他 の 役 務 収 益	10,627
そ の 他 業 務 収 益	-
そ の 他 の 業 務 収 益	-
経 常 費 用	162,219
資 金 調 達 費 用	32,836
預 金 利 息	31,522
給 付 補 て ん 備 金 繰 入 額	1,314
役 務 取 引 等 費 用	15,062
支 払 為 替 手 数 料	851
そ の 他 の 役 務 費 用	3,837
そ の 他 の 役 務 取 引 等 費 用	10,373
そ の 他 業 務 費 用	-
国 債 等 債 券 償 還 損	-
そ の 他 の 業 務 費 用	-
経 費	110,843
人 件 費	46,718
物 件 費	63,853
税 金	271
そ の 他 経 常 費 用	3,476
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,126
そ の 他 の 経 常 費 用	350
経 常 利 益	37,393
特 別 利 益	-
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-
そ の 他 の 特 別 利 益	-
特 別 損 失	-
固 定 資 産 処 分 損	-
そ の 他 の 特 別 損 失	-
税 引 前 当 期 純 利 益	37,393
法 人 税、住 民 税 お よ び 事 業 税	14,943
法 人 税 等 調 整 額	▲ 610
法 人 税 等 合 計	14,332
当 期 純 利 益	23,060
前 期 繰 越 金	13,251
役 員 退 職 積 立 金 取 崩 額	350
当 期 未 処 分 剰 余 金	36,662

(注)出資1口当たりの当期純利益776円77銭

## 《自己資本の構成》

(単位:千円)

項 目	平成20年9月末	平成21年9月末	項 目	平成20年9月末	平成21年9月末
( 自 己 資 本 )	/	/	他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	-	-
出 資 金	30,014	29,688	控除項目不算入額 (△)	-	-
うち非累積的永久優先出資金	-	-	( 控 除 項 目 ) 計 (D)	-	-
優 先 出 資 払 込 金	-	-	自己資本額 (C - D) (E)	2,652,079	2,705,754
資 本 準 備 金	-	-	/	/	/
利 益 準 備 金	38,078	38,078	( リ ス ク ア セ ッ ト 等 )	/	/
特 別 積 立 金	2,489,393	2,563,043	①資産 (オン・バランス) 項目	11,538,289	12,119,310
次 期 繰 越 金	-	-	② オフ・バランス取引項目	200,414	175,914
そ の 他	53,536	36,662	③オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	663,544	639,666
その他有価証券の評価差損 (△)	-	-	リスク・アセット等計 (F)	12,402,248	12,934,891
営 業 権 相 当 額 ( △ )	-	-	T i e r 1 比 率 ( A ) / ( F )	21.05%	20.62%
自 己 優 先 出 資 ( △ )	-	-	自己資本比率 (E) / (F)	21.38%	20.91%
[ 基 本 的 項 目 ] 計 (A)	2,611,021	2,667,472			
/	/	/			
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	-	-			
一 般 貸 倒 引 当 金	41,057	38,282			
負 債 性 資 本 調 達 手 段 等	-	-			
補 完 的 項 目 不 算 入 額 ( △ )	-	-			
[ 補 完 的 項 目 ] 計 (B)	41,057	38,282			
自 己 資 本 総 額 ( A + B ) (C)	2,652,079	2,705,754			

- Tier 1比率とは、基本的項目比率です。
- 信用リスク削減手法は、簡便手法を採用しています。
- 信用リスク削減手法は、貸出金と担保預金の相殺のみです。
- 外国債等の国外の資産は保有していません。
- 証券化取引は行っておりません。
- 信用リスク・ウェイトの判定に使用する適格格付機関はスタンダード・アンド・プアーズ (S & P)、日本格付研究所 (JCR)、格付投資情報センター (R & I) の格付を採用することとし、格付機関毎に格付が相違した場合は、格付が真中の格付機関の格付を採用します。

(注)金融庁告示に定められた算式に基づいて算出したものです。

## 《自己資本比率について》

- (1)自己資本比率とは、資産の信用リスク・アセットの合計額とオペレーショナル・リスク相当額に対する自己資本の割合(自己資本額÷リスク・アセット等計)を示すもので、金融機関の安全性や健全性を評価するうえでの重要な指標です。自己資本比率の基準としては、当組合のように国内のみで営業を行う金融機関の場合(国内基準)は4%以上、海外にも営業拠点を有する金融機関の場合(国際統一基準)は8%以上を維持することが求められています。
- (2)信用リスク・アセットの合計額は、保有する資産種類ごとに、それぞれ安全性の度合いにより告示で定められた掛目(リスク・ウェイト・%)を乗じて計算する、標準的手法により算出しています。例えば、資産のうち「現金」や「我が国の中央政府及び中央銀行向け」の国債等は、安全性に問題のない資産として掛目は0%、「預け金」は(本邦金融機関向け預け金)20%、「貸出金」の内、「抵当権付住宅ローン」は35%というように定められています。当組合の資産額は296億2千7百万円ですが、信用リスク・アセットの合計額は、①資産(オン・バランス)項目と②オフ・バランス取引等項目の合計で122億9千5百万円となっております。
- (3)オペレーショナル・リスク相当額は、事務事故や不正行為などによって損失が発生するリスク相当額で、当組合は相利益に一定の掛目(15%)を適用する基礎的手法により、算出しています。オペレーショナル・リスク相当額は5千1百万円、③オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額は6億3千9百万円です。
- (4)当組合の自己資本比率は20.91%であり、国内基準をクリアし、国際統一基準をも大幅に上回る高い安全性・健全性を維持しています。

## 《銀行勘定における金利リスクに関して、金利ショックに対する経済的価値の増減額》

当組合は、四半期毎に保有期間1年、観測期間最低5年で測定される99パーセントイルと1パーセントイルの金利変動のリスク量で金利リスク量を算出しています。当組合の金利リスク量は、自己資本額の20%の範囲以内ですので、金利ショックに対する影響は軽微です。尚、金利リスク量の算

(単位:百万円)

	平成20年9月末	平成21年9月末
金利ショックに対する経済的価値の増減額	10	20

## 《金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額》

(単位:百万円・%)

区 分	平成21年3月末	平成21年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	38	77
危険債権	—	—
要管理債権	—	—
不良債権計 (A)	38	77
正常債権	11,542	11,000
合 計	11,581	11,078
担保・保証等 (B)	23	57
貸倒引当金 (C)	14	19
保全額合計 (D) = (B) + (C)	38	77
担保・保証等、引当金による保全率(D)/(A)	100.00	100.00
貸倒引当金引当率(C)/(A - B)	100.00	100.00

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。  
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。  
 3. 「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。  
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。  
 5. 「担保・保証等(B)」は、「不良債権計(A)」における自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。  
 6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

## 《保有有価証券の時価情報》

(平成21年9月末)

(単位:千円)

	簿 価	時 価	評価損益
国 債	1,000,000	1,006,910	6,910
社 債	899,400	914,737	15,337
株 式	200		

(注)すべて満期保有目的の債券です。

## 《地域貢献》

### 【地域に貢献する当組合の経営姿勢】

1. 医師会活動に協力することにより、医師会員および地域の方々への貢献に努める。
2. 融資推進により、医師会員の医業経営および地域医療の充実に寄与する。

### 【文化的・社会的貢献に関する活動】

鹿児島県医師会が主催する「救急医療週間行事」や「すこやか医療タウントーク」に協力しています。  
21年6月に組合創立50周年記念として、医師不足対策基金に1000万円寄贈しました。

### 【預金を通じた地域貢献】

1. 協力預金（普通預金・決済用預金）は、開業の先生方や医療法人をはじめ、医師会関係等に協力頂き、105億円の残高となりました。
2. 医業経営対策積立金は、勤務医師の先生方をはじめ組合員全員に協力頂き、32億円の残高となりました。
3. 上記協力預金の合計額137億円のうち、78%にあたる108億円が地域医療に携わる先生方への融資資金として活用されています。

### 【融資を通じた地域貢献】

平成21年度上半期 新規の融資実行額

融 資 商 品	件 数	実 行 金 額
事 業 ロ ー ン	6	2千6百万円
団 信 付 ロ ー ン	2	1千4百万円
一 般 融 資	14	1億7千3百万円
信用保証協会融資	1	6百万円
季節特別融資	32	1億3千万円
ドクターサポートローン	2	9百万円
(医業経営資金計)	(57)	(3億5千9百万円)
住宅ローン	6	1億6千4百万円
保 証 融 資	13	8千2百万円
ホープローン	24	5千4百万円
研修医フレッシュローン	1	1百万円
フリーローン	11	3千9百万円
(福利厚生資金計)	(55)	(3億4千1百万円)
合 計	112	7億円